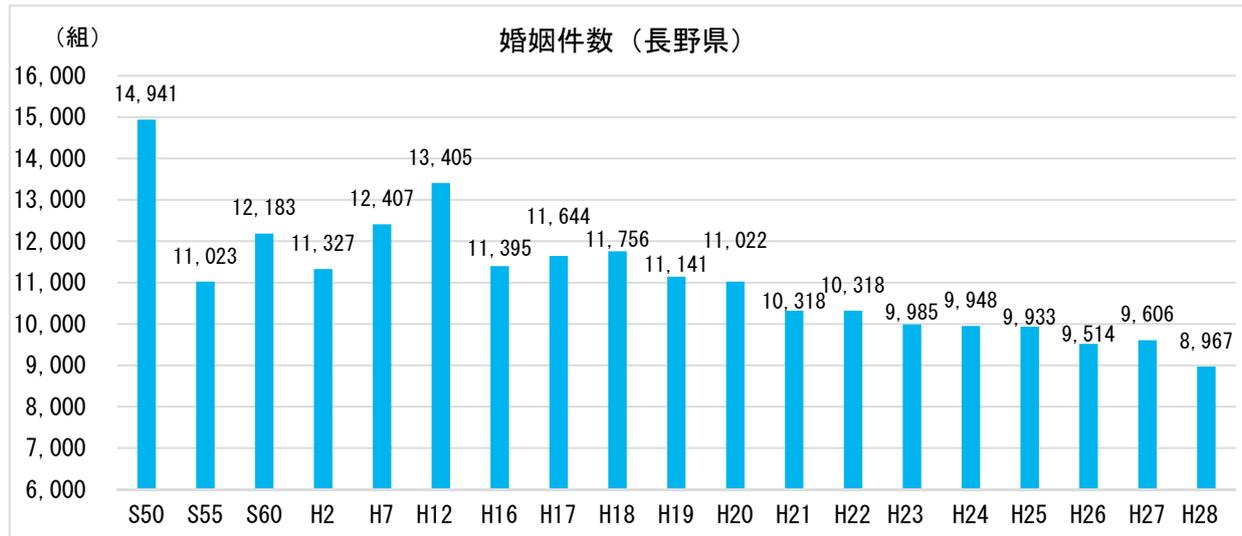


第4章 結婚をめぐる状況

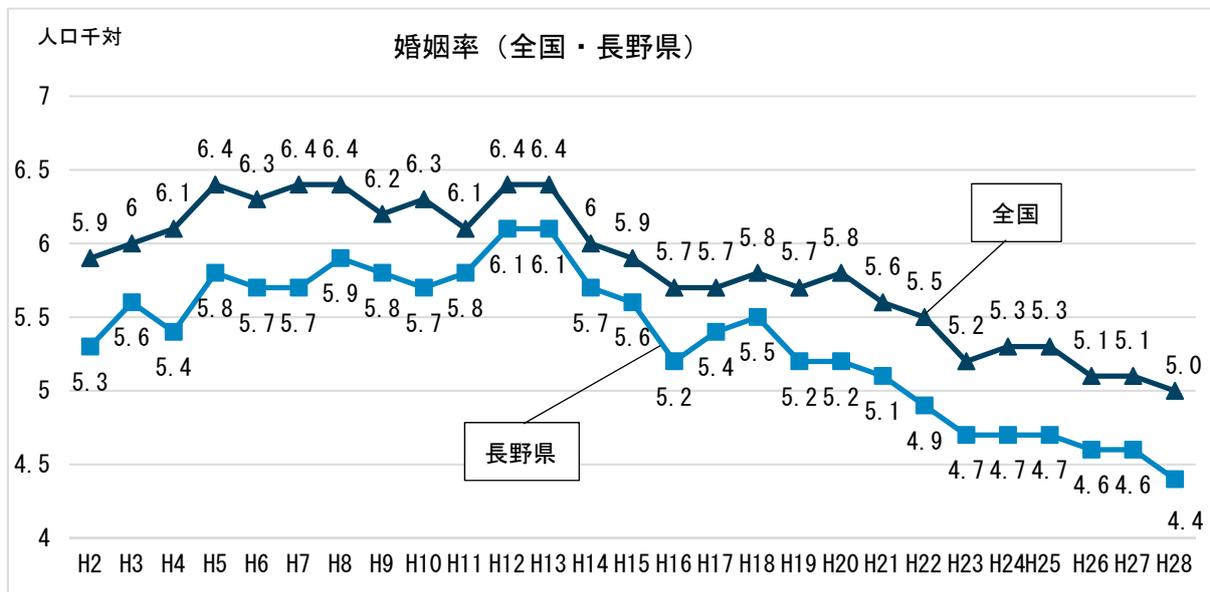
～未婚化・晩婚化が進行する一方で、未婚者の約8割は結婚を希望～

婚姻件数・婚姻率ともに減少傾向

○ 長野県における婚姻件数は減少傾向にあり、平成28年（2016年）には8,967組となっています。また、平成28年（2016年）の婚姻率（人口千対）は4.4で都道府県別順位は第32位となっています。



〔人口動態統計（厚生労働省）〕



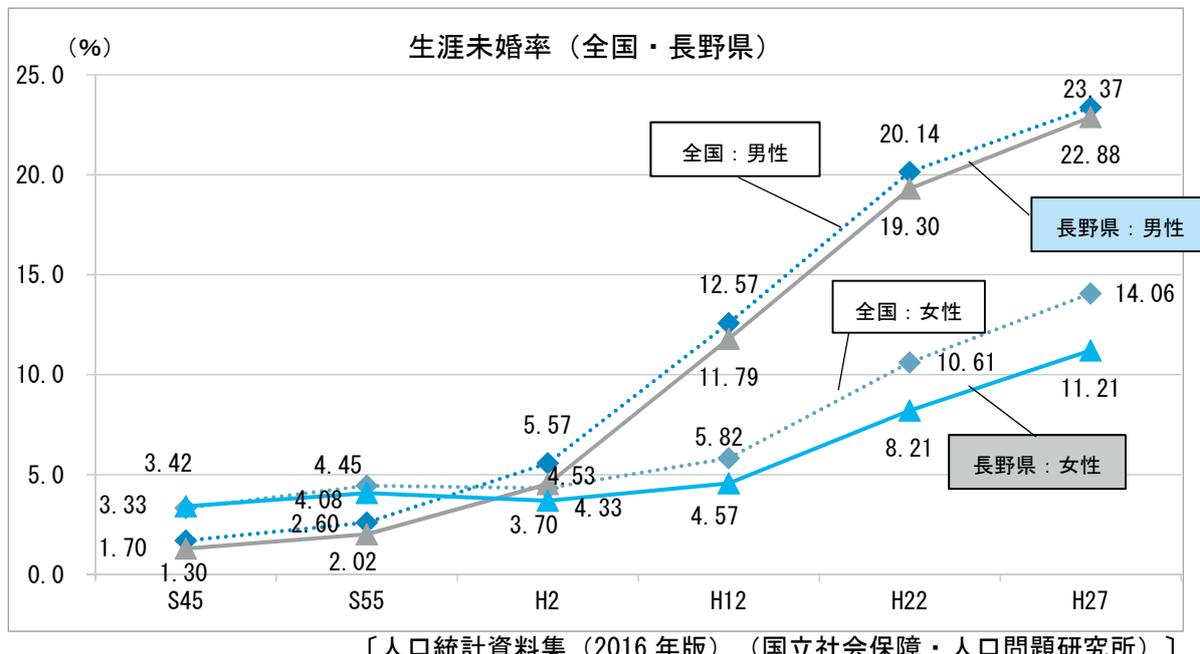
〔人口動態統計（厚生労働省）〕

$$\text{婚姻率} = \frac{\text{年間婚姻届出件数}}{10 \text{月1日現在日本人口}} \times 1,000$$

注）婚姻率の計算式は、上記のとおり総人口が分母となるため、結婚適齢期の若者が少ない地方では低くなり、逆に若者が多い都市部では高くなる傾向があります。

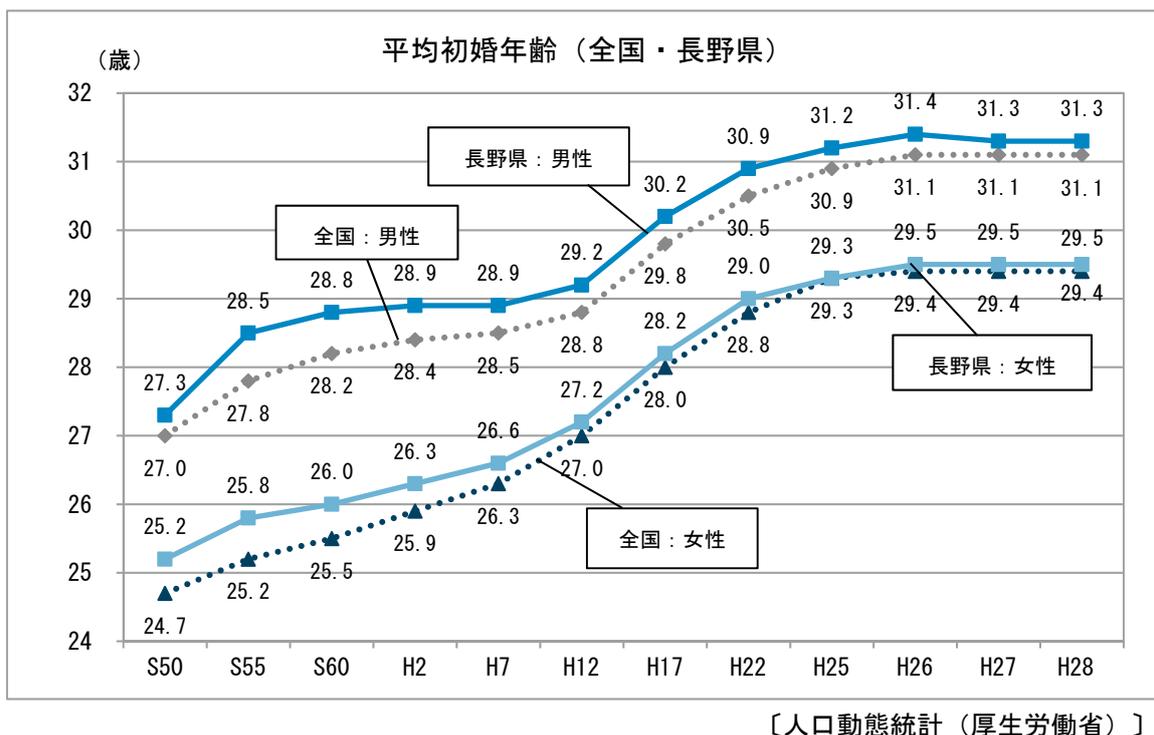
未婚化が進行し、男性の約5人に1人が50歳まで独身

○ 平成27年（2015年）における長野県の生涯未婚率（50歳時点で結婚したことのない人の割合）は、男性22.88%、女性11.21%で、全国平均を下回るものの、未婚化が急速に進んでいます。



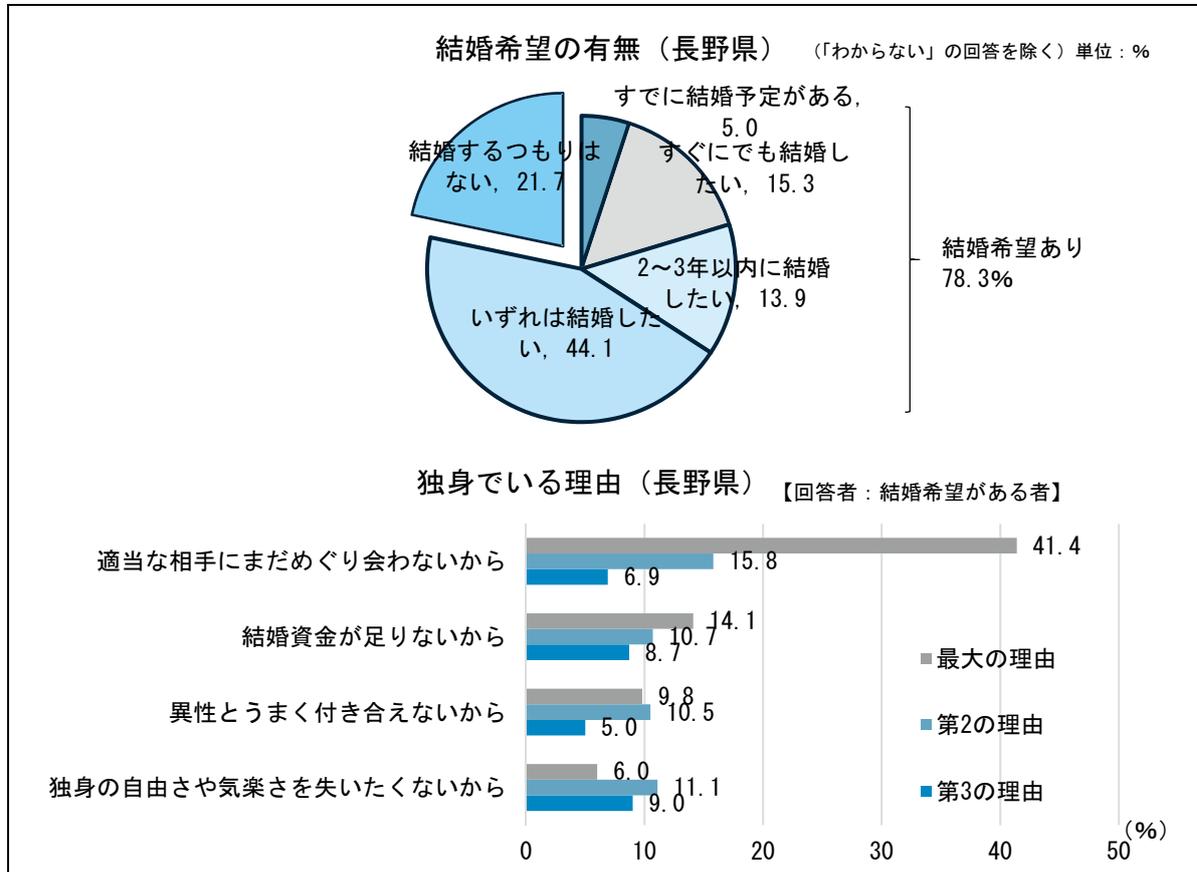
男女ともに晩婚化が進行

○ 平成28年（2016年）における長野県の平均初婚年齢は、男性31.3歳、女性29.5歳で、全国平均を若干上回っています。また、約40年前の昭和50年（1975年）と比較すると男女ともに4歳以上上昇しており、晩婚化が進んでいます。



結婚の希望があるものの、適当な相手にめぐり会えない

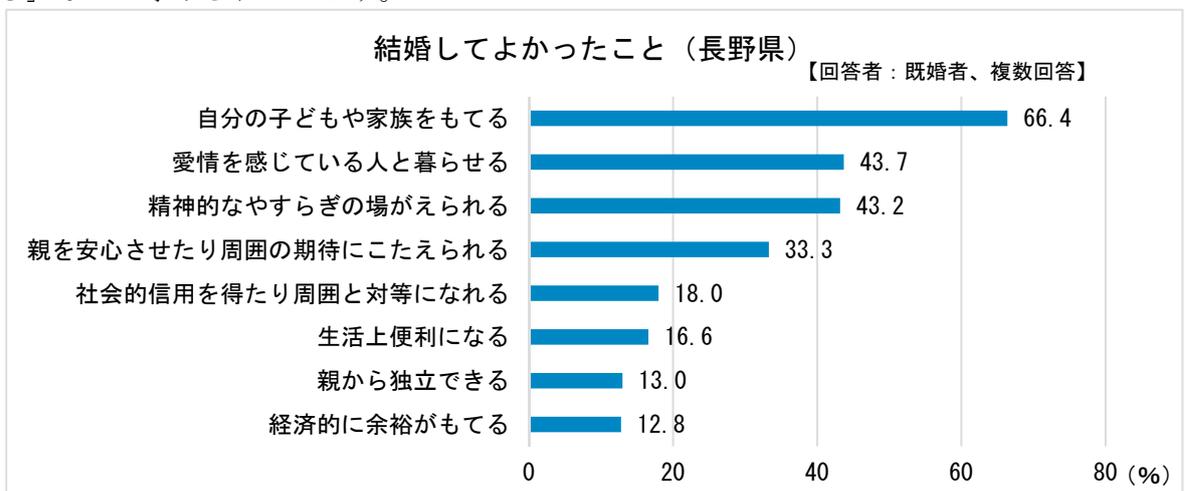
- 未婚者の78.3%が結婚したいと思っています。その一方で、結婚できない理由としては、「適当な相手にめぐり合わない」が最も高く、「結婚資金が足りない」も高い割合を示しています。



[H29 長野県民の結婚・出産・子育てに関する調査（長野県）]

既婚者は結婚の良さを実感している

- 結婚してよかったこととして、「子どもや家族をもてる」、「愛情を感じている人と暮らせる」などが挙げられています。



[H29 長野県民の結婚・出産・子育てに関する調査（長野県）]